

2008年9月5日
JRグループ

「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を開催します

JRグループでは、宮城県内36市町村に、山形県山形市・天童市・最上町・新庄市、福島県福島市・伊達市、岩手県一関市・平泉町、秋田県湯沢市の9市町を含む東北5県45市町村(賛助会員2市を含む)の皆さまと、県境を越えた観光による地域活性化策としての「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を展開します。

開催エリアは、古くは陸奥国府「多賀城」が設置された奈良・平安の時代から伊達藩の時代、そして現在に至るまで東北の政治・経済の中心的な役割を担い、その歴史を背景とした文化や素晴らしい観光素材を生み育んできました。仙台・宮城DCでは、開催エリア内を4つの文化圏で捉え、それぞれが持つ歴史・文化・自然・食・生活・街並みなどの観光素材を「地域の宝」として、訪れるお客さまを地域をあげてお迎え・おもてなしいたします。「文化主導・地域内発型の観光振興」の実践とITを駆使した新しい観光戦略をこの機に強力に推進するため、「ここにホントの【伊達】があります」をキーワードに、仙台・宮城「伊達な旅」へと誘います。

1. キャンペーン期間 平成20年10月1日(水)～12月31日(水)

2. 開催地域 宮城県全域および山形県、福島県、
岩手県、秋田県の一部



3. キャッチフレーズ 「美味し国 伊達な旅」

【キャンペーンロゴ】

豊かな自然の恵みを受けた海・山・里の多様な食材と美しい景色を表す「美味し国」と脈々と息づく伊達文化を感じさせる「伊達な旅」を組み合わせた「美味し国 伊達な旅」を仙台・宮城DCのキャッチコピーとして用い、シンボルマークは「ひとめぼれ」に代表される「おにぎり」に伊達政宗公の兜の飾りを付けた「むすび丸」としました。

4. 主なおもてなし概要

JRでは期間中に仙台発着の「はやて」を運転、新型リゾートトレイン「みのり」導入の他、「こがね」「風っこ」等のジョイフルトレインや「SL仙台・宮城DC号」の運転など、魅力ある列車を各線区で運転するなど地域への誘客と話題性を提供します。

詳しくは、「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」イベントガイドブックをご覧ください。(JR北海道の主な駅・旅行センターで配布予定)



北海道発！仙台までのお得なきっぷ・旅行商品をチェックしよう

【仙台フリーきっぷ】札幌市内発26,500円(6日間有効) 函館発24,500円(4日間有効)

JR券+宿泊+航空券がセットになった旅行商品「美味し国・伊達な旅 仙台・宮城」も好評発売中！詳しくは専用パンフレットをご覧ください。